２０２６年１０月１４日
京都信用金庫

「京信イノベーションＣ３号ファンド」投資実行のお知らせ

コミュニティ・バンク京信（法人名：京都信用金庫、理事長：榊田隆之、以下「当金庫」）は、投資子会社である株式会社京信ソーシャルキャピタル（代表取締役：国本 丈弘）と設立した「京信イノベーションＣ３号ファンド」（以下、「当ファンド」）の投資先として、株式会社 AZOO へ投資実行いたしましたことをお知らせします。

京都の基幹産業の一つである宿泊業は、深刻な人手不足やオーバーツーリズムなど様々な問題を抱えています。政府が 2030 年までに年間の訪日外国人観光客を 6 千万人に引き上げる目標を掲げている点からも、問題はさらに深刻化することが予想されます。
同社は“日本をデータで、観光立国する”をビジョンに掲げ、宿泊予約管理・CRM（顧客管理）・マーケティング・売上分析など宿泊業界特有の複雑な業務を一つのシステムで管理できる「WASIMIL」を提供されています。中小規模のホテルや旅館の DX 推進による業務効率化を通じて、持続可能な地域社会の発展に寄与するものと判断し、投資決定いたしました。

当ファンドは、当金庫営業エリア内でイノベーティブなサービスやビジネスモデルにより地域の社会課題の解決に挑戦する企業へ資金を供給するとともに、事業承継を後押しすることで地域経済の活性化に寄与することを目指しています。
当金庫は、地域にイノベーションを起こす企業へのサポートを積極的に行い、ゆたかなコミュニティの形成につなげてまいります。

WASIMIL

● 投資先概要

企業名	株式会社 AZOO
代表者	代表取締役　ナピオンテック　裕子
事業内容	ホテル運営に必要な機能をすべて備えたオールインワン型のシステム「WASIMIL」の開発・提供
所在地	京都市下京区大政所町 680 番地１

● ファンド概要（参考）

名称	京信イノベーションＣ３号投資事業有限責任組合（略称：京信イノベーションＣ３号ファンド）
ファンド総額	１０億円
投資対象	原則、京都信用金庫の営業エリア内に所属する企業のうち ①　地域活性化のために、イノベーティブな取組に挑戦する企業 ②　事業承継をお考えの企業
有限責任組合員	京都信用金庫
無限責任組合員	株式会社京信ソーシャルキャピタル

以上